

2023年度スキルアップ研修（和漢古典籍）コース案内

1. 概要

研修コース名	スキルアップ研修（和漢古典籍）
期間（回数）	全8回 【第1回】5月末、【第2回】6月、【第3回】7月、【第4回】8月、 【第5回】9月、【第6回】10月、【第7回】11月、【第8回】12月
曜日・時間	対面式 13:15 から2時間超（第2回目以降の曜日・開催日は第1回時に相談）
担当者	小此木 敏明（立正大学古書資料館専門員・大学図書館支援機構）

2. 詳細

到達目標	<p>日本や中国で刊行された古典籍資料を所蔵している大学図書館は多いと思います。図書館員として、それらの資料に関わる機会も出てくるでしょう。しかし、古典籍資料の扱いには専門知識が必要となります。特に、書誌学的知識なくしては、その書誌を作成することはできません。たとえば、書名をどこから取るか、刊記の情報を出版年として採用してよいか、刊記がない場合の出版年をどのように推定するか、印記の読解方法など、個人で学習するには難しい問題が数多くあります。</p> <p>本講習では、書誌学的知識を学ぶことで、古典籍資料の扱い方や書誌作成の能力を身につけることを目標とします。</p>
各回内容	<p>古典籍資料の扱い方や調書の取り方を学んだ後、調書を作成する実習を行います。その後、作成された調書の検討をしていきます。</p> <p>第1回 工具書などの案内、基礎知識の解説 第2回 調書の取り方について、調書作成の実習 第3回 作成された調書の検討、調書作成の実習。 ：（以下、第2回以降の繰り返し）</p>
実施形態	対面式
研修報告大会	12月中旬頃に開催（登壇者を研修内で募ります）

3. 受講条件

資格・経験等	和漢古典籍に関心がある人。資格・経験は問いません。
環境等	会場（立正大学古書資料館）にて行います。

以上